

つくしの里通信

会報
第3号

発行日：平成26年10月30日

発行：特定非営利活動法人 つくしの里 福祉会 就労継続支援B型事業所 つくしの里

〒960-1241

福島県福島市松川町字平館11-1番地

TEL 024-563-1515

FAX 024-563-1516



平成26年度 ごあいさつ NPO法人 つくしの里福祉会 理事長 八幡 嘉晃

室町・戦国時代を物語る貴重な文化財八丁目城跡と紫陽花の名所土合館公園に代表されるように、歴史と豊かな自然に恵まれた松川町に法人として新たな拠点を構えるようになり一年半を経過しました。

顧みますれば、松川支所管内における当法人の活動は、関谷地区での小規模作業所を引き継ぎ、脇原地区に移り地域活動支援センターとしての役割を担ってきました。そのような流れの中で、利用者の活動環境は市内他施設と比べても快適さや安全性に欠けており、国が進める障害福祉の理念にはふさわしいものではないとの判断に立ち、新たな拠点づくりを目指した取り組みの結果が今日のつくしの里福祉会の姿であります。

つくしの里の利用者は新装になった快適な環境の下でお互いに協力し合いながら仕事や交流等に参加して充実した活動を行っております。これ偏に地域社会の皆さまの温かいご理解とご支援の賜であり感謝の気持ちでいっぱいであります。

しかし、新生つくしの里福祉会の事業は緒に就いたばかりであり、地域に根ざした利用者主体の運営に向けては、財政基盤の確立や人材の確保と育成及び物理環境の整備といった課題がありますので、段階的、計画的に解決していきたいと考えております。

所長就任のごあいさつ

所長

今年度より石井前所長の後を引き継ぎ新体制に移行して重責の任に就いてから、早いもので半年が経過しました。多くの皆様方からの厚いご支援を頂戴して円滑に運営を進められた事に心より感謝いたします。前任の方には未だ遠く及びませんが、志を立て邁進する所存でございます。

施設や会社等を運営するなかで「先ず隗より始めよ」と言われるように、大切なものはあまりにも身近にあつてそれがいつの間にか当然になってしまい、大切だと気付かない事がきつと多くあるのでしょうか。朝、目が覚めて「さて、今日もつくしで頑張ろう」と前向きに思える事が本当はとても重要だと思います。そのためには利用者、職員の皆様の待遇等を改善し続けながら、共に成功と失敗を繰り返して少しずつ前進する他にないのかも知れません。

さて、社会心理学に関連した言葉で「割れ窓理論」があります。環境犯罪学から派生している分野で、「割れた窓を放置していると、周辺の窓も同様に割られてしまう」と言うものです。それを応用し多くの商店街等では毎日清掃活動を行っているとも耳にします。つまり「良い環境を保つことで気付かぬうちに良い住人が集まり、更に街は良い方向へ発展していく」と言うことです。重要なのは「気付かないうちに」環境が改善されていて、実感がほとんどないのです。

思うに、「つくしの里で頑張ろう」「自分にも出来る」そう信じる事が全ての始まりで、その後押しになるように環境を整える事こそが、大局的な指針になるだろうと考えております。つくしの里の活動に参加するだけで、誰も気付かないうちに成長が見られるのは、その所以なのでしょう。

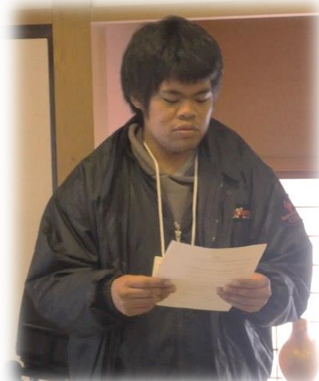
施設全体の基盤など力不足な面や課題は多くありますが、今後ともご支援の程、宜しく願いいたします。

訓
あいさつ・返事のできる人
笑顔の似合う人
誰からも好かれる人

慰労会・歡送迎会

開催：平成26年4月4日

今春ご勇退された遠藤稔前理事長、前所長（現監事）のお二方のお別れ会を伊達市「月館花工房」にて執り行いました。長い間にわたってつくしの里にご尽力頂いた感謝を利用者、職員、関係者全員で改めて申し上げます。併せて彼岸花のご苦労様会を行い、美味しい食事、お風呂やカラオケで日頃の疲れをみんなで癒しました♪





ボウリング大会!

8月8日 ルミックスボウルでボウリング大会を開催しました。みんなそれぞれ2ゲームずつ、かいっぱいピンに向かって投げ込みました。翌日筋肉痛だったのは内緒です～

優勝は…○○○さん!
2ゲームとも安定した高スコアを残して見事な優勝でした。



つくしの里農園

この夏、つくしの里でジャガイモ、トウモロコシ、スイカを栽培しました。みんなで収穫したジャガイモは、調理実習でカレーや味噌汁を作っておしく頂きました♪



福島市障害者スポーツ大会

10月11日(土)に今年も福島市主催のスポーツ大会が信夫ヶ丘競技場で開催されました。去年は雨でしたが、今年は抜ける様な青空の下でスポーツの秋を満喫しました♪メダルやお宝をゲットして笑顔がこぼれていました。



赤い羽根共同募金街頭活動

10月10日(金) 中合前で赤い羽根街頭活動に参加しました。大きな声で「募金をお願いします♪」



動いた後は弁当がうまい!

♪つくしの里の新しい仲間のご紹介♪



つくしの里に新しく2人の利用者さんが増えました♪



最初は緊張したい恥ずかしかったりもしましたが、
今ではみんなと一緒に楽しく作業をしています。



みなさん、よろしくお願いします！

つくしの里での経験

職業指導員 ○○○○

つくしの里で働き始めてから6カ月以上が経過しました。その間に季節も春から夏、夏から秋へと様変わりし、近くの田んぼでは稲刈りが行われています。つくしの里でも、いよいよ彼岸花を染める作業が開始され、来年三月の彼岸へ向けての花造りが本格化してきています。

さて、この六か月間、つくしの里の利用者の方々と共に、仕事やイベントを経験しました。情けないことに新しい仕事やイベントの都度あたふたしてしまうことがほとんどでした。しかし、その都度何度も経験をしている利用者の方々に逆に助けられ、何とかやっていくことができています。また、先輩職員の方々にも何度もフォローをいただき、本当に頭が上がりません。

まだまだ手探りの状態なところも多く、未熟な点も多いとは思いますが、自分では徐々に出来るが増えてきていると感じています。更に出来ることを増やしていきたい、単独でも仕事の事柄に気付き、対応できるように頑張っていきたいです。

これからも宜しくお願いします。

賛助会員募集

特定非営利活動法人つくしの里福祉会は、障害者の自立と社会参加、及び生きがいがいづくりに関する事業を行い、障害者の社会参加の促進と、地域の親交を通じ、地域社会からの障害者への理解や偏見等の差別を是正することを目的として活動しております。このような施設の目的、活動に賛同し、ご支援くださる賛助会員を募集しております。是非共、地域福祉活動をご理解いただきご支援の程宜しく願いいたします。

年会費 個人(一口) 1,000円 団体(一口) 10,000円

賛助会員・団体会員のご紹介

個人会員

福島市 ○○ ○○ 様
岩代町 ○○ ○○ 様
松川町 ○○ ○○ 様

団体会員

有限会社 渡建工業 様
石橋建設工業株式会社 様

編集後記



時が過ぎるのは早く、新体制になってからいつの間にか半年が経ちました。来春に向けての彼岸花作りも、最終工程へと移り、施設内は染めあがった花で鮮やかな彩りに包まれております。

その中で、昨日より今日、今日より明日と絆が深まっていると強く感じられます。それぞれの持ち場でそれぞれの力を発揮し、自分の出来る最大限の努力をしながら、全員参加でつくしの里を作っているからなのでしょう。

今号の新聞から私が担当する事になりました。経験も浅く未熟なうえに拙い文章で見苦しい点も多々ございますが、つくしの里への想いや出来事などを、日本一の富士の稜線のごとく凛として力強く、そして多くの皆様方に親しまれるように、発信できればと願っております。